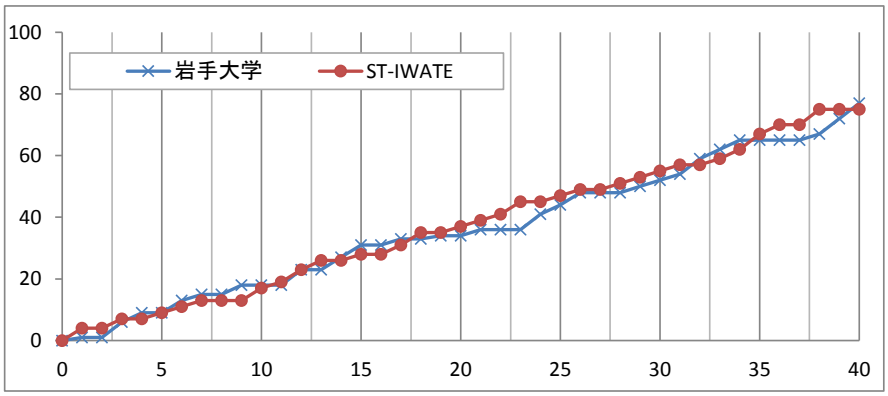
第72回岩手県男女総合バスケットボール選手権大会
第93回天皇杯・第84回皇后杯
全日本バスケットボール選手権大会1次ラウンド

男子決勝

主審　及川学
第1副審　大澤真也
第2副審　森伸彦

岩手大学	77	18	—	17	75	ST-IWATE
		16	—	20		
	○	18	—	18	●	
		25	—	20		
			—			

男子決勝　日時：2017年8月27日（日）17:00　会場：盛岡タカヤアリーナ



岩手大学

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
2	大平直人	−	−	−	−	−	−	−
5	高橋一冴	−	−	−	−	−	−	−
7	金子湧聖	−	−	−	−	−	−	−
10	＊海沼遼祐	11	0	4	3	3	8	2
13	今野大貴	4	0	2	0	3	2	0
15	狩野鳳麿	−	−	−	−	−	−	−
17	＊本間優輝	14	1	4	3	0	4	3
19	菅野純孝	2	0	1	0	1	1	0
20	千葉恭章	−	−	−	−	−	−	−
23	＊阿部慎太郎	20	2	4	6	2	7	6
25	菅原蓮	−	−	−	−	−	−	−
31	下道彪ノ介	−	−	−	−	−	−	−
33	＊渡邉竜也	18	3	1	7	3	2	0
35	＊岡崎太哉	8	1	2	1	3	5	2
50	木村豪快	−	−	−	−	−	−	−
85	宍木直茂	−	−	−	−	−	−	−
コーチ	熊谷常紀							
	合計	77	7	18	20	15	29	13

ST-IWATE

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
7	佐々木大輔	−	−	−	−	−	−	−
8	菅野亮太	−	−	−	−	−	−	−
9	＊菅原敬太	13	3	2	0	2	1	1
12	＊佐藤大地	7	1	2	0	0	2	3
13	＊佐藤孝文	12	0	3	6	1	2	2
14	大井知美	9	0	4	1	3	4	4
15	＊田中舘洸	22	2	6	4	5	7	1
17	高橋一輝	0	0	0	0	3	3	1
18	石川聡	0	0	0	0	2	1	1
20	＊中居恭兵	12	0	6	0	3	12	1
コーチ	千葉紘平							
	合計	75	6	23	11	19	32	14

＊…スターター　(C)…キャプテン　3P…3点シュート　2P…2点シュート　FT…フリースロー　F…ファウル　R…リバウンド　As…アシスト

戦　評

高さで優位に立つSTはオフェンスリバウンドに積極的に飛び込み、また岩手大は粘り強いディフェンスでそれぞれ勝機を伺う。岩手大は＃23阿部とインサイドの＃10海沼を中心に攻撃を組み立て、対するST－IWATEは＃15田中舘がドライブインし、攻撃の起点となる。互いに譲らず19－18で1Q終了。2Qも、岩手大は＃23阿部が攻撃の起点となり、また＃10海沼のインサイドプレーなどで加点しペースをつかみかける。しかし経験豊富なSTは岩手大のオフェンスを読み、スティールを連続。ST＃9菅原の3Pなどで追い上げる。2Q終了間際、ST－IWATEは＃12佐藤の1ON1、＃15田中舘の得点で逆転に成功し、37－34で2Qを終了する。3Q、岩手大は＃23阿部がマークされ、またSTの素早いピックアップで得意の速攻も封じられ、攻め手に欠く。STは高さを活かしてリバウンドを支配し、確実に得点に結びつけていく。このまま引き離すかに見えたSTであったが、岩手大に単発の3Pを決められ、逆に粘られる嫌なムードに。しかし経験豊富なSTは焦ることなく着実に加点。55－52とSTがリードを保ったまま3Q終了。4Q開始早々激しい攻防が展開されるが、そのなかからST－IWATEは、＃14大井のタップシュートや＃15田中舘の3Pで残2分30秒で8点差とし、勝利をたぐり寄せたかに見えた。しかし、岩手大＃33渡邉が3Pとドライブを立て続けに決め、さらに残34秒で3Pに対するFTを獲得。3本とも決めて土壇場で同点に追いつく。残り12．7秒で、ルーズボールになった際のST－IWATE＃15田中舘のプレーがファールと判定され、オーバーファールにより2ショットが与えられた。ここでも岩手大＃33渡邉が落ち着いて2本とも決め、2点差となった。逆転をねらったST－IWATE＃9の3Pもゴールに弾かれ、試合終了。岩手大学が勝利を収めた。

岩手県最高峰の大会の決勝戦にふさわしい、白熱した展開のゲームであった。

記載者　伊藤晃　（所属）　岩手県バスケットボール協会

Copyright(c) 2011 Yuzo Kosaka All Rights Reserved